

常任委員会の審査

本会議から付託された議案の審査の主な内容は次のとおりです。

総務企画

委員会に付託された議案は、市長専決処分報告と承認2議案、財産の無償譲渡1議案、群馬県市町村総合事務組合の規約変更1議案、渋川市税条例の一部改正など5議案とも全会一致で承認・可決されました。

財産の無償譲渡については、旧渋川公民館を歴史的建物として活用を図るため、当該建物を渋川商工会議所へ無償譲渡するものです。

市民経済

国民健康保険は税率改定

市長専決処分は、繰越明許費の補正と、一般会計補正予算で、3月11日の東日本大震災による東日本大震災被災者支援事業、小中学校施設、観光施設、社会体育施設設計委託料等災害支援、災害復旧事業で総額8282万7000円です。

災害復旧については、もつとスピード感をもった対応ができないか等の意見が出され、市長が入札等も含め早い対応を行いたいと答弁しました。

市長専決処分の報告と承認（渋川市国民健康保険条例の一部を改正する条例・平成23年度渋川市伊香保温泉観光施設事業特別会計補正予算）について、また群馬県営横野土地改良事業第1換地区の施行に伴う字区域の変更は全会一致で承認・可決されました。

国民健康保険税は平均5.3%の値上げへ
国民健康保険税条例の一部を改正する条例。
医療費抑制のため特定健診を充実すべき。

国民健康保険税は平均5.3%の値上げへ
国民健康保険税条例の一部を改正する条例。
医療費抑制のため特定健診を充実すべき。



換地が終わった横野地区土地改良

建設水道

市道の廃止と認定については、市道の廃止が25路線認定は32路線。認定においては、国道17号鯉沢バイパス事業によるものです。

市長専決処分の報告と承認は、渋川市下水道事業特別会計補正予算で、東日本大震災による、計画停電時の発電機の燃料費、保守管理委託料が1議案、渋川市農業集落排水事業特別会計補正予算で、東日本大震災によるエンジンポンプ支援、燃料費、保守管理委託料等東日本大震災による事項が専決処分され、全会一致で可決されました。

水道工事請負契約の解除に伴い、損害賠償額を定めることについての議案に対しては、大変多くの議論が交わされました。

今後このようなことを防止するために、データ修繕や現場確認作業を怠らないようにするためのルール作りと職務を行うことで日々更なる努力をしていきたい

と説明があり、全会一致で可決されました。

教育福祉

渋川市保健センター条例の一部を改正する条例

この条例は、地域住民の健康づくりの推進を図るために設置されていて、旧町村にある6カ所の保健（福祉）センターを廃止するものです。賛成多数で可決されました。



水道管更新済み箇所